令和2(2020)年度産業人材創造事業(技術研修)

工場現場で知っておきたい化学工学

主催:山口県、公益財団法人やまぐち産業振興財団

山口県、公益財団法人やまぐち産業振興財団では、主に初任オペレーターの方及び初めて化学工学を学ばれる方を対象とした「工場現場で知っておきたい化学工学」を開催いたします。

本講座は、入門編となっており、化学工学の素養を身に付けることを目的としております。

講義では、身近な現象を化学工学の基礎と関連付けながら説明し、よく耳にする化学用語の解説も加えながら講義を進めます。さらに、演習を行うことによってより理解を深めます。

「実際に使える化学工学」を学び、化学プラントの運転操作や安全、改善に対する考え方の幅を広げることができます。

会　場

令和2年7月16日(木)、7月17日(金)

両日　9:30～16:30　※受付9:00～

会場:山口県セミナーパーク
山口市秋穂二島1062

会場地図

講 師

山口大学大学院創成科学研究科
工学系学域　循環環境学分野
教授　　佐伯　隆　氏

一日目　≪伝熱と流動≫

「温度計から始める伝熱の基礎」と**「単位から始める流動の基礎」**と題して、熱の伝わり(伝熱)と流体の流れ(流動)について、基礎から学びます。この中で、実際の機器や計器類、化学プラントの操作との関連性を例示していきます。さらに、**「‘燃焼’の理解から学ぶ反応とモル」**と題して、化学の基礎の基礎を学びます。燃焼を反応として捉える内容は、二日目の講義における演習によって、さらに理解が深まります。

(キーワード:温度測定、熱量、熱交換器、モル、反応式、単位、圧力、流れ、ポンプ)

二日目　≪物質収支とデータ処理≫

「物質の出入りを把握する物質収支」と**「現象の本質を捉えるデータ処理」**と題して、いわゆるマテバラと統計の基礎を学びます。化学プラント内のものの動きとそこから得られるデータを適切に扱うことの重要性を示し、具体的な問題として考える内容です。

(キーワード:系、濃度、マテバラ表、平均値、ヒストグラム、外れ値、相関)

※プログラム(時間割)・参加申込方法は、裏面をご覧ください。

プログラム(時間割)

	【一日目】	【二日目】
9:00～9:30	受付	受付
9:30～10:30	Ⅰ.温度計から始める伝熱の基礎	Ⅲ.物質の出入りを把握する 物質収支①
10:30～10:45	休憩	休憩
10:45～12:15	Ⅰ-2 ‘燃焼’の理解から学ぶ 反応とモル	Ⅲ.物質の出入りを把握する 物質収支②
12:15～13:15	休憩	休憩
13:15～14:45	Ⅱ.単位から始める流動の基礎①	Ⅳ.現象の本質を捉えるデータ処理
14:45～15:00	休憩	アンケート
15:00～16:30	Ⅱ.単位から始める流動の基礎②	

※プログラムは多少時間が前後することがございます。予めご了承いただきますようお願いいたします。
※講座終了後にアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。
※新型コロナウィルス感染防止のため、マスクの着用をお願いします。
※当日の昼食は、各自ご持参ください。施設内の食堂は営業しておりません。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響にて、やむを得ず研修の予定を変更または中止する場合があります。
最新の情報については、当財団研修サイトをご確認ください。
参加当日は、研修サイトに記載してある感染予防にご協力をお願いいたします。

受講料　中小企業の方(みなし大企業を除く)無料、大企業の方10,000円(税込)
受講料が必要な方は、当日ご持参ください。(領収書を準備いたします)

定員　25名　※申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。
(申込状況によっては、人数の調整をお願いする場合もございます)

申込締切　令和2年7月9日(木)

テキスト　当日会場にてお渡しいたします。※筆記用具・電卓は、各自ご持参ください。

申込方法　専用サイトからお申込みください。
https://www.ymg-hrd.jp/
別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX でもお申込みいただけます。
お申込み受付後、ご連絡担当者様へ「受講票」を送付いたします。

お申込み・お問合せ
(公財)やまぐち産業振興財団　経営企画部　企画G(坂本・西村)
〒753-0077　山口市熊野町1－10　NPYビル10F
TEL:083-922-3700　　FAX:083-921-2013